

北東アジア動向分析

中国

2003年のGDP成長率は9%台の高成長

2003年の中国経済は1-3月期にはGDP成長率が9.9%と勢い付いたが、その後のSARSの影響により、1-6月期には8.2%成長に留まった。しかし、後半に入ってから回復は著しく、2003年のGDP成長率は7年ぶりに9.1%に達した。この数値は政府年間経済成長率見通しの7%を大幅に上回る結果となった。鉱工業生産、固定資産投資、消費、貿易の各項目が好調であったことが特徴である。

鉱工業生産は前年比12.6%の伸びを記録した。特にハイテク産業（前年比20.6%増）、エネルギー生産産業（発電：同15.5%増、石炭：同15.0%増、原油：同1.8%増）、原材料生産産業（鋼材：同25.3%増）、自動車生産産業（同22.0%増）、建築業（同11.9%増）が著しく成長した。

固定資産投資は、今年始めから高成長が続き、前年比26.7%に達した。この高い伸び率の背景には三峡ダム、「青蔵鉄道（青海とチベットと結ぶ鉄道建設プロジェクト）」、「西電東送（西部地域の豊富な水資源・石炭資源を活用して発電し、東部地域に送電するプロジェクト）」、「西気東輸（西の天然ガスを東へ輸送するプロジェクト）」、「南水北調（水量豊富な長江から水不足が深刻化している黄河流域へ向けて水を供給するプロジェクト）」といった重点国家プロジェクト建設が順調に行われていることや、不動産開発投資が安定的に伸びたことがある。不動産投資分野では、住宅向けが好調で、都市部住宅販売額は、2001年、2002年と2年連続で前年比20%増と高い伸びであったが、2003年には34.1%増とさらに大きく伸びた。この住宅販売額の9割強が個人による購入である。

社会消費小売額は6月以降SARSの影響を払拭し、継続的に上昇し、年間の伸び率は9.1%となった。中でも、自動車、通信機材、家電用品、家具などの売上が好調であった。また、SARSの影響で大打撃を受けた飲食産業も騒動以前の水準に回復し、最終的には前年比11.6%の伸び率を記した。

2003年の対外貿易額は8,512億ドルに達し、前年比37.1%増を記録した。輸出は同34.6%増、輸入は同39.9%増と高成長を遂げた。貿易収支は2002年の304億ドルには及ばないものの256億ドルの黒字となった。輸入が著しく伸びた要因にはエネルギーや原材料の輸入が大幅に増加したことがある。主要貿易相手国を見ると、輸出では対ロシア（前年比71.4%増）対EU（同49.7%増）が好調で、輸入では対ASEAN（前年比51.7%増）対韓国（同51.0%増）が大きく伸びた。中国の主な貿易パートナーである日本との貿易額は輸出594億ドル（同22.7%増）輸入742億ドル（同38.7%増）であった。このような貿易増加の1つの要因としては、WTOの基本原則に基づいて、市場開放、関税率の引き下げ、貿易手続きの簡素化といった措置を実施したことが挙げられる。

2003年の高成長を受け、中国政府は2004年の目標経済成長率として7.0%を掲げ、地域格差の是正を図ることを目指している。

中国政府の「三農（農業、農民、農村）改革」が本格化

2003年3月に中国政府新体制が誕生し、その施政方針の中で、4大改革、すなわち三農改革、金融改革、企業改革、政府機構改革が取り上げられた。三農改革に関連して、2004年1月に、中国政府は18年ぶりに農業改革政策「一号文件（重要通達）」を発表した。この通達の中には、食糧流通制度、農民への補助金手当ての支給方法、農業構造調整、郷鎮企業改革、小規模都市の発展、農村出稼ぎ労働者の社会保障、職業訓練、郷鎮合併、農村教育費など農民収入を引き上げ、都市と農村の格差を縮小する政策が盛り込まれている。この重要通達により、今年三農改革が本格化するものとみられる。この改革の進展に期待したい。

（ERINA調査研究部研究員 李勁）

		1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年			
							1-3月	1-6月	1-9月	1-12月
GDP成長率	%	7.8	7.1	8.0	7.3	8.0	9.9	8.2	8.5	9.1
鉱工業生産伸び率	%	10.8	8.9	9.9	8.9	(12.6)	(17.2)	(16.2)	(16.5)	(12.5)
固定資産投資伸び率	%	13.9	6.3	9.3	12.1	(16.1)	(31.6)	(32.8)	(30.5)	(26.7)
社会消費品小売総額伸び率	%	6.8	6.8	9.7	10.1	8.8	9.2	8.0	8.6	9.1
消費価格上昇率	%	0.8	1.4	0.4	0.7	0.8	0.5	0.6	0.7	1.2
輸出入収支	億ドル	436	291	241	226	304	10	45	91	256
輸出伸び率	%	0.6	6.1	27.8	6.8	22.3	33.5	34.0	32.3	34.6
輸入伸び率	%	1.5	18.2	35.8	8.2	21.2	52.4	44.5	40.5	39.9
直接投資額伸び率（契約ベース）	%	30.4	18.9	50.8	10.4	19.6	59.6	40.3	36.0	39.0
（実行ベース）	%	0.5	9.7	0.9	14.9	12.5	56.7	34.3	11.9	1.4
外貨準備高	億ドル	1,450	1,547	1,656	2,122	2,864	3,160	3,465	3,839	4,033

（注）前年同期比

（ ）内の鉱工業生産伸び率は国有企業及び年間販売収入500万元以上の非国有企業の合計のみ。

（ ）内の固定資産投資伸び率は集団所有制企業・個人企業を含まない。

（出所）中国国家统计局、海関統計、各種新聞報道より作成